

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 11 月 13 日(2024.11.13)

【公開番号】特開 2023-133282(P2023-133282A)
【公開日】令和 5 年 9 月 22 日(2023.9.22)
【年通号数】公開公報(特許)2023-179
【出願番号】特願 2023-75992(P2023-75992)
【国際特許分類】

G 0 2 B 5/02(2006.01)
F 2 1 V 5/00(2018.01)
F 2 1 V 5/02(2006.01)
F 2 1 S 2/00(2016.01)
G 0 2 F 1/13357(2006.01)
F 2 1 Y 115/10(2016.01)

10

【F I】

G 0 2 B 5/02 C
F 2 1 V 5/00 5 3 0
F 2 1 V 5/02 4 0 0
F 2 1 V 5/02 1 0 0
F 2 1 S 2/00 4 8 1
F 2 1 S 2/00 4 8 3
G 0 2 F 1/13357
F 2 1 Y 115:10

20

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 11 月 5 日(2024.11.5)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

30

2.0 mm 以下の間隔で二次元マトリクス状に配列された複数の光源を用いたバックライトユニットに組み込まれる光拡散シートであって、
少なくとも一面に略逆四角錐状の複数の凹部が二次元マトリクス状に配列され、
前記複数の凹部の配列方向と、前記複数の光源の配列方向との交差角度は、30°以上
60°以下である

光拡散シート。

40

【請求項 2】
前記交差角度は、35°以上 55°以下である
請求項 1 に記載の光拡散シート。

【請求項 3】
前記複数の凹部は、出光面に設けられる
請求項 1 又は 2 に記載の光拡散シート。

【請求項 4】
液晶表示装置に組み込まれ、二次元マトリクス状に配列された複数の光源から発せられた光を表示画面に導くバックライトユニットであって、
前記表示画面と前記複数の光源との間に、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の光拡散

50

シートを備える

バックライトユニット。

【請求項 5】

前記光拡散シートが複数配置される

請求項 4 に記載のバックライトユニット。

【請求項 6】

前記表示画面と前記複数の光源との間に、前記複数の光源から発せられた光の波長を変換する色変換シートを備える

請求項 4 又は 5 に記載のバックライトユニット。

【請求項 7】

前記光拡散シートと前記表示画面との間に、前記複数の光源から発せられた光の輝度を向上させる輝度向上シートを備える

請求項 4 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のバックライトユニット。

【請求項 8】

前記複数の光源は、前記光拡散シートから見て前記表示画面の反対側に設けられた反射シートの上に配置される

請求項 4 ～ 7 のいずれか 1 項に記載のバックライトユニット。

【請求項 9】

請求項 4 ～ 8 のいずれか 1 項に記載のバックライトユニットと、

液晶表示パネルとを備える

液晶表示装置。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の液晶表示装置を備える情報機器。

【請求項 11】

液晶表示装置に組み込まれ、2.0 mm 以下の間隔で二次元マトリクス状に配列された複数の光源から発せられた光を表示画面に導くバックライトユニットの製造方法であって、前記複数の光源を配置する工程と、

少なくとも一面に略逆四角錐状の複数の凹部が二次元マトリクス状に配列された光拡散シートを配置する工程とを備え、

前記複数の凹部の配列方向と前記複数の光源の配列方向との交差角度が 30° 以上 60° 以下となるように、前記複数の光源及び前記光拡散シートが配置される

バックライトユニットの製造方法。

10

20

30

40

50